

最後のダンスではA高・B高がステージとフロアで音楽にあわせて踊り、パフォーマンスをしました。また、アンコールでは全員が法被を着て踊り、きらめき祭の最後を飾りました。



今年のエンディングのタイトルは、「一人一人がHERO CGSK29+3Heroes」。  
A高3年生3人とB高3年生29人の一人一人がヒーローというコンセプトです。それぞれが修学旅行で行ったデイズニールゾート(A高3年生)と大阪&USJ(B高3年生)をテーマにして発表。期せずして東京と大阪にある二大テーマパークがモチーフとなりました。

きらめき祭 エンディング・展示



神奈川県立茅ヶ崎養護学校

〒253-0083 茅ヶ崎市西久保 29-1  
電話 0467(57)5379  
FAX 0467(57)5371

ホームページ  
[www.chigasaki-sh.pen-kagnagawa.ed.jp](http://www.chigasaki-sh.pen-kagnagawa.ed.jp)  
メールアドレス  
[chigasaki-sh@pen-kanagawa.ed.jp](mailto:chigasaki-sh@pen-kanagawa.ed.jp)  
制作：生活支援グループ  
広報・ふれあい行事チーム



B小6年 色染め



A小1・2年 のれん



B中 カーニバルの飾りつけ



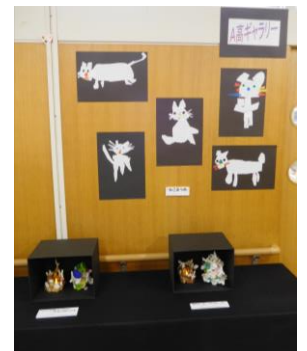
A中 展示



作業班 手工芸班



B高2年 展示



A高 展示



B高3年展示



B高1年 展示



# 各学部の出来事

## 「しろくまツアー」 A小学部5・6年生

### お話会の学習

季節はある年の一月、『ほっこり、あったかおもてなしの宿』に招待されることになった5・6年生のお友だち。「しろくまのジェンカ」のテーマソングによって現れるツアーコンダクターや愉快な方言で話す女将さんに戸惑っていたお友だちも回を重ねるごとに今日はどんな活動が待っているか楽しみになってきました。

ある時は温泉を勧められました。タオルと桶を借りて温泉に見立てた箱に浸かり友だちと楽しくおしゃべりしたり、お湯を掛け合ったり、静かに浸かってこの雰囲気を楽しんだりしました。

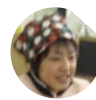
部屋に通された回ではシーツや枕や毛布、新聞紙やアルミの布団(?)で遊んで大騒ぎになりました。そしてくつき合って静かに横になりました。気持ちよくなって眠ってしまいそうなお友だちもいました。

そしてゲレンデで雪合戦大会を行う回では特製の雪玉飛ばし器が登場し、雪玉を遠くへ飛ばす快感を味わうことができました。もちろん自力でどんどん投げ込む友だちもいて盛り上がった日になりました。

しろくまツアーの旅では、一人ひとりが満足できる活動を用意して、これからもお待ちしています。



みなさん！  
こちら集合場所です。



ゆかげんは  
どうかね？



ほっこり  
あったか



## 「楽しさいっぱい♪ A中ですよ！」

しあわせつくるう♪しあわせつくるう♪」の曲で始まるのは美術の時間！曲に合わせて手を動かしたりとみんなもウキウキ。今日は何が出てくるかな？イルカにクラゲ、カメにタコ。海の生き物が遊びに来てくれました。そして、お土産は流木や貝、キラキラ紙やお花紙。触ってみると、すべすべだったりごつごつだったり、固かったり柔らかかったり。不思議だなとおもしろいなく。びっくりしたり笑ったりとみんなの顔がいりいろな表情に変わります。流木にシールを付けてみたらモバイルに！海の仲間達(エビ、ワカメ、ヒトデなど)の台紙に紙を貼り付けたら、

素敵な教室のインテリアに！次はどんなお友達がどんなお土産を持ってきてくれるのかな？毎回ドキドキワクワク楽しみな時間です！！

## 「一粒で二度おいしいA高学部」

「しっかり見ていたね」「よく聴いていたね」「じょうずに触れたね」A高等部の生徒はよく褒められます。「タイミングを教えてくださいましたね」(あれっ!!トイレに行きたくなって緊張したただけなのに...)帰りの会では、生徒たちの様子を発表しています。どんなことに挑戦したのか、どのようにがんばったのか、一人一人の良かったところをみんなで認め合うのです。挑戦するから新しい経験ができ、新しい経験をするから成長できます。たとえ今日はいままでできなくても、挑戦できたという気持ちの良さは本人が一番よく知っています。そして帰りの会でもみんなから褒められて、生徒たちは幸せいっぱいの気持ちで家に帰れます。だから次の日もまた、がんばりを見せてくれるのでしよう。“一粒万倍の成長をみんなで願う”...というか“一粒で二度おいしい?”それがA高等部なのです。



### 「B小 朝のトレーニング」

B小では、行事や校外歩行、プールの授業以外毎日「朝のトレーニング」を行っています。登校後、朝の準備を終えると体育館に集合。音楽とともに「ウォーミングアップ」「B小ミッキー体操」で構成された「朝のトレーニング」が始まります。前進・後進・走る・ジャンプ・四肢ばいなどの「ウォーミングアップ」の後、ミッキーマウスの「1・2・3・10！」の合図で「B小ミッキー体操」が始まります！「今日も一日が始まるね。今日も元気かな。じょうずだね。一人でできるね。」などの言葉がけの中、笑顔いっぱい、元気いっぱいのB小の子ども達！今年度から最後はみんなの手をつなぎ輪になって動いた後、終わりの挨拶をしています。一日の始まりを意識し、生活のリズムを整え「今日も一日がんばるぞー！」のB小です。



### 「B中 円蔵中学校との交流」

中学部では、円蔵中と7月に本校で交流会を毎年開いています。今年も10数名の生徒が来校、A・B中学部に分かれて一日楽しくともに活動をしました。

そして今回は、円蔵中訪問です。円蔵中では私たちのバスの到着をととても楽しみに待っていてくれたそうで、皆さんに温かく迎えてもらいました。まず、校内を見学。大きな体育館や4階からの眺めにびっくり。見学の後は支援級7組との交流会。私たちはきらめき祭のパフォーマンス披露です。エビカニクスや楽しいねの歌をみんなで踊って歌って大いに盛り上がりました。円蔵中の合唱披露にシーンと聞き入り、またどこかで会えるといいねと別れを惜しみながら交流会が終了しました。来年もと思いいながら……。



### 「B高2年生 校外学習」

B高2年生は12月13日(火)に校外学習で神奈川県防災センターへ行ってきました。災害が起こった時の対応の仕方や防災に対する意識を高めることを目的に実施しました。防災センターでは地震や風水害などの模擬体験を行い

ました。以下は生徒達の感想です。

◎地震の模擬体験では部屋の揺れがすごくて怖かったです。

◎風水害の体験では風が強くて吹き飛ばされそうでした。

◎火事の体験では煙でとても苦しくなることがわかりました。

◎いろいろな体験ができて楽しかったです。特に消火の体験が楽しかったです。

◎119番の通報の練習がよい勉強になった。

生徒達は様々な模擬体験を通して災害について多くのことを感じる事ができました。今後も継続して学校生活の中で防災に関する学習を行っていきたいと思います。



### 進路支援について

進路支援チーム 石川 葉子  
平素より、進路支援についてご理解ご協力をいただきました。ありがとうございます。

「進路」と聞くと、「高等部を卒業したあとの行き先」という意味あいのイメージを持ちやすい

と思います。もちろんそれも大事なことです  
が、それだけでなく「卒業後、自分らしく心豊  
かに生活すること」という広い意味あいでの進路  
をとらえ、その実現を目指して取り組んでいま  
す。卒業学年はもちろんすべての児童生徒が  
それぞれに、「将来に備えて今できること」に取  
り組めるよう、支援していきたいと考えていま  
す。

○高等部就業体験実習

(前期6月、後期10月)

〈校外実習〉高2・高3の生徒を対象に、地域  
の企業・事業所の協力を得て、実習を行いまし  
た。

緊張しながら作業や活動を行い、課題の「換  
拶・返事・報告」なども頑張っていました。  
〈校内実習〉後期からは高1の生徒も加わり、  
ボールペンの組み立て作業などを行いました。分  
業して協力しながら集中して作業を進めるこ  
とができました。

○進路先見学会(夏休み〜2学期)

本人・保護者・教員を対象とした進路先見学  
会を行い、23カ所の企業や事業所を、のべ261  
名が訪問しました。新規に開所した「アゼリア  
うみ風(製菓等)」は見学希望が多く、関心の  
高さが伺えました。

○卒業生進路状況(27年度分)  
(A部門8名、B部門30名)

進路先	26年度	27年度
就労	6	11
福祉	28	25
訓練機関	0	1
その他	2	1
計	36	38

ちがさきサポートクラブ報告

ちがさきサポートクラブは、児童生徒に、よ  
り良い教育環境を提供するために活動してい  
ます。当初の大きな目的であったグラウンドの  
芝張りは、一昨年度に完了しました。その後  
も、芝は、ボランティアさんと高等部生徒の定  
期的な手入れにより美しく保たれています。  
また、部活動や美術活動の支援にも力を入れ  
ており、活動に必要な用具等の購入をサポート  
しています。きらめき祭では陶器、手芸品を  
販売し、売り上げをサポートクラブに還元しま  
した。



部活動紹介 (バスケットボール部)

バスケットボール部は毎週火曜日、木曜日の  
朝と第一、第三土曜日の午前中に練習を行って  
います。今年度は男子18名、女子7名の計25  
名を中心に、時折OBOGの生徒が加わって取  
り組んでいます。チーム対抗リレーや音楽を使  
った体幹を鍛える練習、男女混合の試合形式で  
の練習をしたりすることで、チームとしての団  
結力が高まり、試合でも良い結果が出せるよ  
うになってきました。特に女子は、昨年度まで  
は人数が足りずOGの協力を得て出場してい  
ましたが、5人そろったことで士気が高まり、  
夏季大会ではグループ優勝し、2月の県大会出  
場が決まりました。そんな女子の活躍や部員  
数が多くなったことに刺激を受けて、お互いに  
声をかけ合い、短い練習時間を  
をより有効活用しようという  
意識が高くなってきています。  
今後余暇活動の充実やス  
ポーツの楽しさを実感できる  
場になるよう、生徒主体の  
部活を目指して活動してい  
きますので、応援をよろしく  
お願いします。



題字デザイン B高2年酒井伸明